

9 2025  
令和7年  
月号

No.570



# 県民 だより

毎月5日発行（1月のみ1日発行）

## 目次

- ・若者の仲間づくり支援事業  
ちば部 始動 **2面**
- ・ちょっとの工夫で防ごう「認知症」 **3面**
- ・秋のお出かけをお得に楽しもう！  
ほか **4～5面**
- ・県民ひろば **6～7面**
- ・どこ行く？／旬のレシピ／  
ちばの星／クイズ&プレゼント **8面**

## 千葉県庁

代表電話 043-223-2110

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp>

編集・発行／千葉県総合企画部報道広報課  
〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号  
☎043-223-2241 ㊚043-227-0146

（県人口）6,278,102人（対前月比85人増）  
男3,108,154人／女3,169,948人

（世帯数）2,950,508世帯（対前月比2,196世帯増）

〔令和7年8月1日現在〕

掲載の情報は令和7年8月25日（月）時点のものです。



ちば県民だより  
ホームページ  
マチイロ



千葉県広報X



千葉県公式  
LINE



千葉県防災X

## 今月のプレゼント

生産量日本一！  
千葉の梨！詳しくは  
8面へ



20人



あなたが探している人も、  
きつと、あなたを探してる。

ちば×趣味で、  
出会おう。



## 知事メッセージ

## 県民の皆さまへ

行政の少子化対策といえば「婚活イベントの開催」や「婚活アプリの開発」がよく挙げられます。確かに行政だからこそその安心感はあると思いますが、出会い、知人・仲間・友人としての交流などがあって交際に発展し、結婚に至るケースが多いことを考えると、私たちはもっと若者の出会いと交流を応援する必要があるのではないのでしょうか。

そこで、県では県庁の若手職員によるプロジェクトチームを作って議論してもらい、かつ県内在住の若者の意識調査も行った結果、「婚活とは呼称しない、異業種交流会などの出会いイベントの開催」を求める声が多いことが分かり、今年度から取り組みを開始することとしました。

コロナ禍によって若者もさまざまな活動を制限された結果、本来はあったはずの出会いの機会も大幅に減少し、大学などに進学してもサークル活動もできなかった人たちも多く存在します。

調査において「結婚相手との出会いのきっかけ」は「職場や仕事の関係で」の次に「友人や知り合い

を通じて」が多いことから、友人・知人を作る機会が少ないことは結婚相手に巡り合う機会も少ないということになります。

また、厚生労働省が実施した意識調査から、「こころの健康に良い影響がある存在」として、家族に加え、学校や職場以外の趣味・社会活動における友人・知人が多いということも分かりました。若者の出会いを応援することは交際や結婚を目的とするものだけでなく、友人や仲間が増えることで悩みを共有できる相手が増え、精神的な支えにもなります。

今後、県では官民を挙げて、さまざまな趣味を通じて若者が出会い、交流する場を増やしていきます。千葉県、日本の未来を担う若者を応援するため、皆さまにもご理解いただきたいと思ひますし、周りの若者に声掛けなどいただければ幸いです。

千葉県知事 くま がい とし ひと 熊谷俊人

## 若者の仲間づくり支援事業

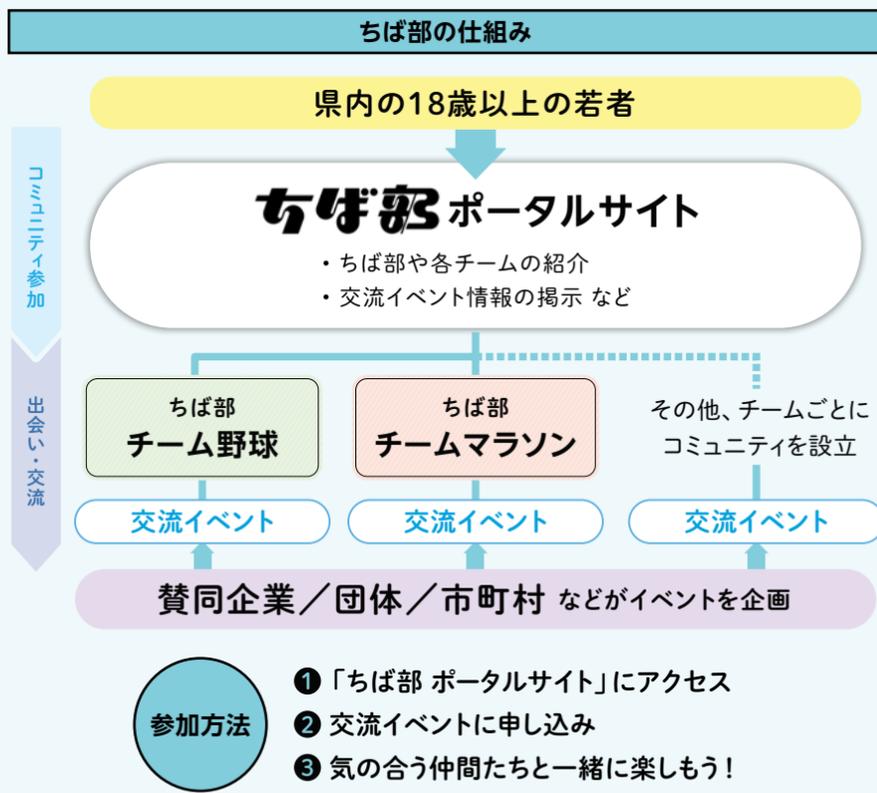
# ちば部 始動

県では、企業や団体、市町村などと連携し、趣味などをきっかけに誰でも気軽に参加できるイベントを実施し、「仲間づくり・出会いの場」をつくる「ちば部」の取り組みをスタートします。



## ちば部って?

「ちば部」は、若者同士がスポーツやグルメなどの趣味や関心があることでつながり、自然と深い仲間ができる「部活動」のようなコミュニティです。

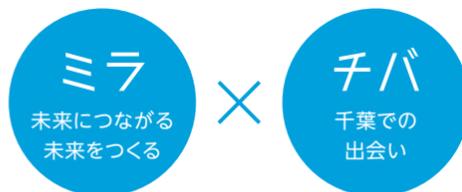


## 人との出会いやつながりを財産に

県子育て支援課 浅野主事

県子育て支援課が中心となり、少子化の要因の一つとなっている「未婚化」や「若い世代の出会いの場や機会がないこと」などに着目し、20～30代の若手職員によるプロジェクトチームを立ち上げて“当事者世代の目線”で検討した事業です。

千葉で若者たちが出会い、かけがえのないつながりを創っていくことで、これからの未来につなげ、新しい未来を創っていく…そんな願いや希望を込めた「ミラチバプロジェクト」の一つとして「ちば部」の取り組みが始まります!



人との出会いやつながりはかけがえのない財産になると思います。県内の若者の皆さんにたくさんの財産ができるような事業にしたいと思います。ぜひ気軽に参加してください!

## 入部者募集!

### 第1弾

## みんなで観戦! チーム野球

「ちば部」のキックオフイベントとして、千葉ロッテマリーンズと連携した野球観戦イベントを開催!当日は選手の試合前練習の特別見学もあります。



**日時** 9月27日(土) 15時～21時  
※試合状況によって時間が前後する可能性があります。  
千葉ロッテマリーンズ VS 北海道日本ハムファイターズ

**会場** ZOZOマリンスタジアム

**定員** 100人(申し込み多数抽選)

**料金** 3,000円

**申込期限** 9月7日(日)



### 第2弾

## 仲間とタスキをつなごう! チームマラソン

第2弾は、「第10回木更津ブルーベリーRUN」(主催:きさらぎスポーツコミッション)と連携したマラソンイベントです。世界で唯一!ポルシェのコースでリレーマラソンを楽しもう!木更津市名産のブルーベリーも味わえます。マラソンの後は温泉施設で交流イベントも!



**日時** 10月5日(日)8時45分 JR袖ヶ浦駅集合

**会場** ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京 天然温泉湯舞音袖ヶ浦店

**定員** 30人(申し込み多数抽選)

**料金** 7,500円

**申込期限** 9月15日(月・祝)



**申し込み方法** ちば部ポータルサイトから

**問い合わせ先** ちば部運営事務局 ☎ contact@chibabu.jp



今後開催するさまざまなジャンルのイベント・交流会などはポータルサイトに掲載していく予定です。

企業などの皆さまへ

県では、さまざまなジャンルの趣味や関心を持つ方が参加できるイベント・交流会を企画していただける企業などを募集しています。詳しくは県子育て支援課までお問い合わせください。

# ちょっとした工夫で防ごう 「認知症」

誰もがなり得る認知症。認知症と診断を受ける前にも、前兆があるのを知っていますか？日常生活に少し工夫するだけで、予防や症状の改善につながります。

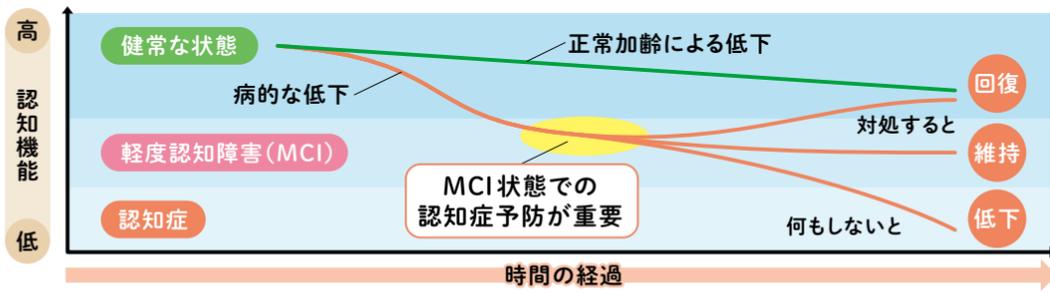
65歳以上の  
**5人に1人**  
がなる時代



もの忘れが増えたかな？

## 認知症予備群!? 軽度認知障害(MCI)

認知症の一手手前の状態であり、同じ年代の人と比べて認知機能が低下しているものの、日常生活は問題なく送ることができる状態です。  
軽度認知障害(MCI)は、1年で約5%~15%の人が認知症になるといわれていますが、早くに気づき、生活習慣の改善や適切な治療をすることで、症状の改善につながる可能性もあります。



『あたまとからだを元気にする MCIハンドブック』(国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター)を参考に千葉県が作成

## MCIチェックリスト

- いくつか当てはまったらかかりつけ医や専門の医療機関に相談してみましょう。(このチェック項目は、あくまで目安です。)
- 物の名前が出てこない
- 何度も同じ質問をしたり、確認したりするようになった
- 約束をよく忘れてしまう
- 置き忘れやしまい忘れが目立つようになった
- 趣味への興味がなくなった
- 家族や友人との会話を楽しめなくなった
- 計算、料理、運転などでミスが増えた
- 通い慣れた道でも迷ってしまう

## いつもの生活にちょっとした工夫で予防しよう

まずは1週間! できたらチェック   
無理なく続けることが大切です

生活習慣病(高血圧症、糖尿病など)は認知症のリスクを高めるといわれています。  
適度な運動やバランスの良い食生活、積極的な趣味活動などは認知症を防ぐことにもつながります。

	1日目 ●月●日	2日目 ●月●日	3日目 ●月●日	4日目 ●月●日	5日目 ●月●日	6日目 ●月●日	7日目 ●月●日
<b>バランスの良い食事</b> 魚や野菜、果物、大豆製品などがオススメです	<input type="checkbox"/>						
<b>適度な運動</b> しりとり、引き算をしながら運動すると効果アップ!	<input type="checkbox"/>						
<b>家族や地域の人との交流</b> 電話・メールも活用しましょう	<input type="checkbox"/>						
<b>趣味を楽しむ</b> 将棋やパズル、楽器演奏、スケッチなどを楽しみましょう	<input type="checkbox"/>						

### 相談窓口

症状や治療、介護などについて、さまざまな相談窓口があります。本人や家族の他、友人からの相談も受け付けています。



- **ちば認知症相談コールセンター**  
☎043-238-7731 または #7100(固定電話のみ)  
受付時間 月・火・木・土曜日 10時~16時(祝日・年末年始を除く)  
※対面での相談も受け付けています。(要予約)
- **千葉県若年性認知症専用相談窓口**  
65歳未満で認知症を発症した場合の相談窓口です。  
☎043-226-2601  
受付時間 月・水・金曜日 9時~15時(祝日・年末年始を除く)
- **認知症カフェ**  
認知症やMCIの方とご家族が、専門家や地域の人とお互いの情報を共有し、理解し合える場所です。開催日など、詳しくはホームページをご覧ください。
- **地域包括支援センター**  
介護、福祉、医療に関することなど、どこに相談していいかわからない場合は、まずはお近くの地域包括支援センターにご相談ください。

### 9月21日は世界アルツハイマーデー

#### ● オレンジライトアップ

認知症の普及啓発のために、全国各地の施設が認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップされます。

県内のライトアップ ※荒天中止  
千葉県庁本庁舎 9月21日(日) 17時~21時  
千葉ポートタワー 9月17日(水)~23日(火・祝) 17時~21時



#### ● 世界アルツハイマーデー記念講演会

「高齢社会における在宅医療~認知症にとって在宅医療とは!~」をテーマに、かない内科院長の金井哲也さんが講演します。

- ▶日時 9月28日(日) 13時30分~16時30分
- ▶会場 千葉市民会館 小ホール(JR千葉駅から徒歩7分)
- ▶定員 200人(先着順)
- ▶申込期限 9月22日(月)

※申し込み方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

▶問い合わせ (公社)認知症の人と家族の会 千葉県支部

☎043-204-8228

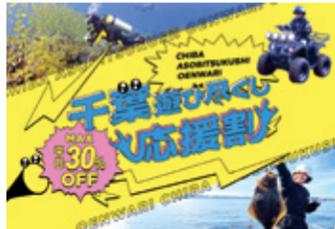


秋のお出かけをお得に楽しもう!

## アウトドア・スポーツ体験 千葉遊び尽くし応援割

平日最大 **30% OFF!**

レジャー予約サイト「アソビュー!」で、県内のアウトドア体験やスポーツ体験を予約すると各種割引が受けられます。



愛犬とのSUP体験

▶実施期間

12月31日(水)まで

▶スポーツ体験(例)

サーフィン/SUP/ダイビング/釣り/カヤック/パラグライダー/乗馬/アスレチック など

問アソビュー!サポートデスク

☎050-3537-8949(10時~18時 年中無休)



## 千葉を楽しむ2日間! 「サンキュー♥ちばフリーパス」

県内のJR線と一部の鉄道や路線バス、東京湾フェリーが2日間乗り放題になるお得なフリーパスです。



▶発売額 おとな3,970円 こども1,980円

▶発売期間 10月30日(木)まで(利用開始当日まで購入可)

▶利用期間 10月31日(金)までの連続する2日間

▶発売場所 JR東日本の県内主要駅と久里浜駅(神奈川)の指定席券売機

問県観光政策課 ☎043-223-2412



※各キャンペーンについて詳しくは、ホームページをご覧ください。



## 遊んで知って 千葉の海をみんなで守ろう

海の環境問題について、楽しく学べるイベントです。

▶日時 9月21日(日)10時~15時

▶場所 東京湾アクアライン「海ほたるパーキングエリア」4階

- ▶内容 ・自分だけの海色で描こう!海の塗り絵ワークショップ
- ・ペットボトルキャップをリサイクルしたキーホルダー作り
- ・陸上サーフィン体験
- ・ペットボトルフリップチャレンジ など

3R(Reduce、Reuse、Recycle)に関するアンケートに答えると、チーバくんエコバッグをプレゼント!

※エコバッグはなくなり次第終了となります。

※イベント内容は予告なく変更となる場合があります。



キーホルダー作り



チーバくんも登場するよ!



## ちば海の魅力ポータルサイト

千葉県には、海にまつわる多彩な食文化や文化芸術、マリンスポーツなどがたくさんあります。そんな千葉の海の魅力を「知る」、「楽しむ」、「味わう」、「まもる」などのカテゴリー別に紹介していますので、ぜひご覧ください。



問県文化振興課 ☎043-223-3945

## 健康と笑顔をお届けます! 保健医療大学の大学祭・公開講座

保健医療大学は、医療に携わる人材の育成や、県民の方々の健康増進に向けて実践的な研究をしている県内唯一の県立大学です。

大学祭では、看護学科などの学生が日頃の学びの魅力を発信!また、公開講座では、健康づくりなどの研究に日々取り組んでいる教員が、災害時などに役立つ健康維持のための知識を分かりやすくお伝えします。

### ▶大学祭(いずみ祭)

▶日時 10月12日(日)~13日(月・祝)10時~16時

▶会場 県立保健医療大学幕張キャンパス (JR幕張駅・海浜幕張駅から徒歩15分)

- ▶内容 ・各種ステージイベントや模擬店
- ・各学科による体験ブース 血圧測定/歯列模型パズル/ロコモ度テスト/つえ・車いす体験/関節可動域検査体験/官能評価体験(飲料の飲み比べ) など



昨年度の様子(左:ステージイベント 右:歯列模型を活用したブース)

### ▶公開講座

▶日時 10月12日(日)13時~15時10分

▶内容 講演「もしものとき、暮らしと健康を守る」

▶定員 対面:200人 オンライン:450人(先着順)

▶申込期限 9月30日(火)17時必着



※公開講座の申し込み方法など、詳しくはホームページをご覧ください。



問県立保健医療大学 ☎043-296-2000

▲大学祭

▲公開講座

9月24日~30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」

## 結核・呼吸器感染症を予防しよう

### ●結核はまだ身近な感染症です

今なお、国内では年間1万人以上が結核を発症しています。初期症状は風邪に似ており、感染に気が付かないこともあるため、咳やたんが2週間以上続いたら、早めに医療機関を受診しましょう。また、早期発見のため、職場や市町村で実施している健康診断(胸部エックス線検査を含むもの)を定期的に受けましょう。



### ●結核だけじゃない!呼吸器感染症

今年は百日咳の感染者数がとても多く、さらにこれからはインフルエンザや新型コロナウイルスなどの流行時期を迎えます。特に、高齢者やこどもは感染すると重症化する恐れがあります。

### ●感染症を予防しよう!

予防の基本は「手洗い」「咳エチケット」「換気」です。

インフルエンザなど、ワクチンで重症化を防ぐことができる感染症については予防接種をご検討ください。



手洗い



咳エチケット



換気

問県疾病対策課 ☎043-223-2665・2691



## 救急医療は適正に利用しましょう

9月9日は「救急の日」、9月7日～13日は「救急医療週間」です。この機会に、救急医療の利用について、改めて考えてみませんか。

- 夜間・休日の救急医療は、どの地域でも不足しています。緊急・重症の場合以外は通常の診療時間内に受診しましょう。
- 軽症時やタクシー代わりの利用など、不要不急の通報は、本当に必要な方の元への救急車の到着を遅らせる可能性があります。不要不急の救急車利用は控えましょう。

### 救急車を呼ぶか迷ったら

急な病気やけがをしたとき、判断に迷ったらまずはお電話ください。看護師などが電話でアドバイスします。

#### 夜間・休日「救急安心電話相談」 #7119

ダイヤル回線、IP電話からは ☎03-6810-1636

- ▶平日・土曜日 18時～翌朝8時
- ▶日曜日・祝日・年末年始・ゴールデンウィーク 9時～翌朝8時

#### こども急病電話相談 #8000

ダイヤル回線、IP電話、光電話、銚子市からは ☎043-242-9939

- ▶毎日 19時～翌朝8時

### AEDの使い方を確認しよう

救急車の到着を待つまでの救命措置で、生存率は高まります。目の前で大切な人が倒れたとき、その命を救うのはあなたです。いざというときに備えて、AEDの使い方を確認しておきましょう。

各市町村の消防や日本赤十字社では救命講習を実施しています。開催日程など、詳しくは各団体にお問い合わせください。



AEDの使い方や設置場所の確認方法について動画で紹介しています▶



問 県医療整備課 ☎043-223-3886

# 千葉のコレ知ってる?

## 129 千葉県消防学校

### プロフェッショナルを育成

千葉県消防学校は、消防士などが消防・救助などに関する高度な専門知識と技術を修得するための訓練施設です。1961(昭和36)年に千葉市で開校し、2019(平成31)年に市原市に新築移転しました。

敷地内でひとときわ目を引くのは、ビルを想定した高さ40メートルの訓練塔。このほか消火訓練の施設はもちろん、河川・海岸での水難事故や地震による家屋倒壊、集中豪雨時の車両水没などさまざまな場面を想定した最新の訓練施設を備えています。

また、地域で活動する消防団員を対象に、住民の避難誘導や救助などに関する訓練も行っています。

### 防災を学ぼう!

校内には「防災研修センター」が併設され、県民を対象に、年間を通じてさまざまな研修を無料で開催しています。心肺蘇生や応急救護に関する実践的な研修のほか、気象予報士による気象災害の解説、こども向けに起震車乗車体験やゲームなどを通じて楽しく防災知識を学べる研修もあります。災害時に役立つ防災クッキングや動物を飼っている方向けのペット防災などは、県内各地で出張講座も実施しています。

9月1日は「防災の日」。この機会に皆さんも研修に参加して防災について考えてみませんか?

千葉県防災研修センター  
ホームページ▶



実火消火訓練施設(上)と震災訓練場(下)



「もしもの時に備える消防防災研修」の様子



「親子で学ぶワクワク災害モニター撃退セミナー」の様子

## 秋の全国交通安全運動 「見えないを 見えるに変える 反射材」

### 夕暮れ時に要注意!

日没の時間が急激に早まり始めるこの時期は、夕暮れ時などの歩行や自転車走行中における事故の危険性が高まります。

#### ▶ドライバーは早めにライトを点灯しよう

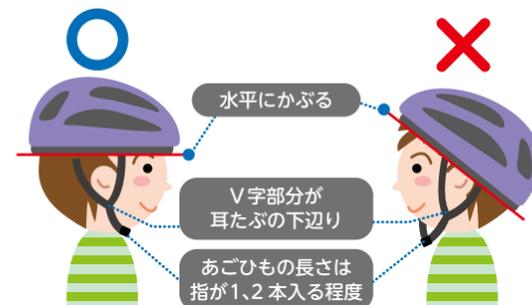
ハイビームを活用すると、歩行者の有無などを遠くの位置まで確認することができます。

#### ▶リフレクター(反射材)などを活用しよう

リフレクターを活用したり、明るい色の服を着たりすることで、自分の存在をドライバーに知らせましょう。

## ヘルメットがあなたの命を守ります

自転車走行中の死亡事故の半数以上が頭部に致命傷を負っています。自転車に乗る際は必ずヘルメットを着用しましょう。ヘルメット購入費の一部を補助している市町村もあります。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。



ヘルメットは正しく着用しましょう



▲補助金



▲交通安全運動

問 県くらし安全推進課

☎043-223-2263

# 県民ひろば

**対** 対象 **回** 日時・期間 **会** 会場 **内** 内容 **休** 休館日 **定** 定員 **申** 申し込み方法  
**料** 料金など **受** 受付期間 **問** 問い合わせ先・申込先  
 ◆県庁の宛先は、〒260-8667(住所記載不要)各担当課  
 ◆ファクスによるお問い合わせは県報道広報課まで FAX 043-227-0146

## 資格・試験

### 県職員採用選考考査

#### 考査日および採用予定人数

- ①10月2日(木) 運転手1人、動物指導員1人、農業技術員1人、畜産技術員2人、船員1人
- ②10月5日(日)【経験者採用】心理4人、児童福祉司8人、児童指導員9人、保育士35人、獣医師20人、化学7人、電気11人、機械7人
- ③10月7日(火) 児童福祉司29人、児童自立支援専門員3人、食品衛生監視員2人、看護師(教員)3人、地質3人、職業訓練指導員9人、海技従事者(機関士)2人、海技従事者(航海士)3人、海技従事者(通信士)1人

※申込者多数の場合、上記考査日に専門考査などを実施し、その合格者に口述考査(2次考査)を11月に実施予定

#### 申 ちば電子申請サービス

※詳しくはホームページから受験案内をダウンロードの上、ご確認ください。

**受** 9月12日(金)17時まで

**問** 県人事課

☎ 043-223-3583



### 令和7年度後期技能検定

**対** 各職種において所定の実務経験などを有する方

**等級** 特級、1級～3級

**職種** 建築大工、配管、塗装、和裁、菓子製造など76職種

**申** 受検申請書・写真票など指定の書類と、指定の振込先へ受検手数料を納付した証明を簡易書留など配達記録が残る方法で送付

※詳しくはホームページをご覧ください。

**受** 10月2日(木)～15日(水)消印有効

**問** 〒261-0026

千葉市美浜区幕張西4-1-10

千葉県職業能力開発協会

☎ 043-296-1150



### 県職員採用選考考査(社会人、障害のある方・難病のある方)

#### ①社会人(民間企業等職務経験者)

**採用予定人数** 一般行政35人、土木59人、建築10人、電気12人、機械8人、化学3人、林業1人、水産1人、県立病院医事事務統括担当1人

**考査日** 一般行政：1次考査10月3日(金)～20日(月)のうち受験者が選択する日、2次考査11月23日(日・祝)

一般行政以外：11月2日(日)※申込者多数の場合、11月2日を1次考査とし、その合格者に2次考査を実施予定

**受** 9月22日(月)17時まで

#### ②障害のある方・難病のある方

**採用予定人数** 障害のある方：一般行政20人、警察事務8人、獣医師・薬剤師・保健師・管理栄養士・保育士・臨床検査技師・看護師各1人

難病のある方：一般行政3人

**考査日** 1次考査10月19日(日)、2次考査11月15日(土)または16日(日)

**受** 9月12日(金)17時まで

#### ①～②共通

**申** ちば電子申請サービス※詳しくはホームページから受験案内をダウンロードの上、ご確認ください。

**問** 県人事委員会事務局任用課

☎ 043-223-3717



### 防衛大学校などの学生採用試験

**対** 高等学校卒業または卒業見込みの方で、令和8年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方

職種	1次試験日	申込締切(必着)
防衛大学校 学生(一般)	11月1日(土)	10月16日(木)
防衛医科大学校 看護学科学学生(自衛官候補看護学生)	10月18日(土)	10月3日(金)
防衛医科大学校 医学科学学生	10月25日(土)	10月8日(水)

**申** 願書を問い合わせ先または県内の自衛官募集事務所に持参または郵送。ホームページから申し込み可。

※願書は問い合わせ先に請求

**問** 〒263-0021 千葉市稲毛区

轟町1-1-17 防衛省自衛隊

千葉地方協力本部

☎ 043-251-7151



## 募集

### 男女共同参画・多様性社会推進事業所表彰の候補事業所

働く場などで、男女共同参画や多様性尊重の取り組みを先駆的・積極的に進める企業・団体などを募集し表彰します。

受賞事業所の取り組みは、優良事例として冊子や動画、県ホームページなどで広く紹介します。

※応募方法、選考方法や過去の受賞事業所などはホームページをご覧ください。

**受** 10月31日(金)まで

**問** 県多様性社会推進課

☎ 043-223-2373



### 県営住宅の入居者

**対** 一定収入以下の世帯で、県内に住民登録している方(同居者がいる場合、①親族②里親に委託された児童③県内市町村におけるパートナーシップ・ファミリーシップに関する制度に基づく関係にある方で県内に住民登録している方)

**申** 所定の申込用紙に記入し郵送

※申込用紙は市役所・町村役場、地域振興事務所、保健所(健康福祉センター)、住まい情報プラザ、県立中央図書館などで9月下旬から配布します。

**受** 10月1日(水)～15日(水)消印有効

**問** 〒260-0016 千葉市中央区栄町1-16 千葉県住宅供給公社

☎ 043-222-9200



## 講座・催し

### 専門家が悩み解決をサポート! 不動産無料相談会

弁護士や税理士、建築士などが不動産に関する法律・税金などのお悩みにお答えします。予約不要・無料です。

**日** 10月1日(水)10時～15時

※JR市川駅 中央改札前のみ16時まで

**会** 県庁本庁舎1階県民ホール、JR市川駅 中央改札前、京成船橋駅 東口改札前、東金ショッピングセンターサンピア2階、JR千葉駅 中央改札前

**問** (公社)全日本不動産協会

千葉県本部

☎ 043-202-7511



### 健康ちば推進県民大会

「目指そう!元気ちばけん 今日から始める!元気になる食卓～楽しく食べる・人とつながる～」をテーマに開催します。

**日** 10月5日(日)12時～16時

※オンデマンド配信:11月7日(金)～21日(金)

**会** 千葉市生涯学習センター (JR千葉駅から徒歩10分)

**内** ▶奥園壽子さん(家庭料理研究家)、野中久美子さん(東京都健康長寿医療センター研究所研究員)の講演



奥園壽子さん

▶健康づくりに関する企業ブース、健康測定体験

(野菜摂取量・骨密度など)

**定** 会場：280人(先着順・予約優先)

**申** ちば電子申請サービス

**受** 会場：9月30日(火)まで

オンデマンド配信：10月24日(金)まで

**問** 県健康づくり支援課

☎ 043-223-2661



### ビジネスアイデアを創造しよう! ちば起業家育成プログラム

若い世代に「起業」を身近に感じてもらうための起業体験会です。チームで模擬会社を設立し、体験先企業とアイデアを創造します。

**対** 県内在住または在学の小学4年生～中学3年生

**日** 11月1日(土)～15日(土)の間で全4日間

**会** 館山市内

**内** 1日目：起業・体験先企業について学ぶ

2日目：アイデアを考える

3日目：体験先企業とアイデアを議論

4日目：完成したアイデアを発表

**定** 30人(申し込み多数抽選)

**申** ホームページから

**料** 無料

**受** 10月3日(金)まで

**問** 県経営支援課

☎ 043-223-2712



### 遺伝子の不思議をひもとく かずさDNA研究所開所記念講演会

**日** 10月25日(土) 13時30分～16時  
**会** かずさアカデミアホール  
 (JR木更津駅から無料送迎バスあり)  
 ※オンライン同時配信あり  
**内** 講演①「細胞の波が作る皮膚模様と体のかたち」講師：近藤滋さん(国立遺伝学研究所所長)  
 講演②「植物遺伝子の働き～30年間の研究の変遷～」講師：岡田清孝さん(京都大学名誉教授)  
**定** 会場500人、オンライン500人(先着順)  
**申** 会場：ホームページから  
 または参加希望者全員の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号、送迎バス利用の有無を書いて郵送またはファクス(1通につき5人まで)  
 オンライン：ホームページから  
**受** 会場：10月6日(月)まで(必着)  
 オンライン：10月22日(水)まで  
**問** 〒292-0818  
 木更津市かずさ鎌足2-6-7  
 (公財)かずさDNA研究所  
 ☎ 0438-52-3930  
 FAX 0438-52-3931



### 文書館 古文書講座

古文書の解読を通じて房総の歴史を学びます。初心者向けの入門コース、時代背景まで読み解く初級・中級コースがあります。(入門コースは例年同じ内容)  
**日** 入門コース 10月23日(木)、30日(木)、11月6日(木)の全3回  
 初級コース 10月20日(月)、27日(月)、11月17日(月)の全3回  
 中級コース 10月22日(水)、29日(水)、11月5日(水)の全3回  
 ※初級は10時～12時、入門・中級は13時30分～15時30分  
**定** 各コース90人(申し込み多数抽選)  
**申** 往復はがき(170円)に希望コース・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・返信用宛先を書いて郵送またはEメール(1通につき1人まで。複数コースの申し込み不可)  
**受** 9月19日(金)まで(必着)  
**問** 会 〒260-0013  
 千葉市中央区中央4-15-7県文書館  
 ☎ 043-227-7552  
 ⑤ bunsyokan5@mz.pref.chiba.lg.jp



### ミドル世代の就職を応援! 合同企業説明会

非正規雇用で働く方や求職中の方などを対象とした合同企業説明会です。  
 18社(予定)の企業の担当者から仕事内容や職場の雰囲気や直接聞くことができる貴重な機会です。  
**対** 就職氷河期世代を含むミドル世代(40歳代～50歳代)の方  
**日** 9月16日(火) 13時～16時  
**会** ペリエホール  
 (JR千葉駅直結ペリエ千葉7階)  
**申** ホームページから。当日参加可  
**問** 千葉県ジョブサポートセンター  
 ☎ 043-245-9420  
 (平日9時～17時、第1・3・5土曜日10時～17時)



### 未経験者も大歓迎! バス運転手の合同就職説明会

今、地域で必要とされているバス運転手の就職イベントを開催します。参加費無料、未経験者も大歓迎です!  
**日** 9月20日(土) 11時～16時  
**会** 幕張メッセ国際会議室  
 (JR海浜幕張駅から徒歩5分)  
**内** 県内17社(予定)の就職相談ブース、VR運転体験シミュレーション、現役バス運転手によるトークセッションなど  
**申** ホームページから。当日参加可  
**問** (株)アイデム運営事務局  
 ☎ 050-1706-1634



### 千葉で先生になろう ペーパーティーチャーセミナー

教員免許状を持っているが学校で働いたことがない方や、しばらく教職から離れている方などを対象に、学校への就職をサポートします。  
**日** 9月20日(土) 9時30分～、10時40分～、13時30分～(各回1時間程度)  
**会** センシティタワー21階マイナビルーム  
 (JR千葉駅から徒歩3分)  
**内** 学校現場の様子や採用手続き・勤務条件などについての説明、個別相談  
**定** 各回15人(先着順)  
**申** 右の2次元コードから「ホームルーム」に登録の上予約フォームから申し込み  
**受** 9月19日(金)まで  
**問** 県教育庁教職員課  
 ☎ 0120-23-1008



## お知らせ

### 知事の資産などの公開

県条例に基づき、知事の資産などの報告書を公開します。  
**閲覧開始日** 9月16日(火)  
**閲覧場所** 県審査情報課総合窓口  
 (県庁南庁舎1階)  
**問** 県秘書課 ☎ 043-223-2017

### 「目の愛護デー」無料電話相談

10月10日の「目の愛護デー」に合わせて、専門医による目についての無料相談を行います。  
**日** 10月5日(日) 9時～16時  
**相談専用電話** ☎ 043-242-4271  
 (当日のみ・事前申し込み不要)  
**問** 千葉県眼科医会事務局  
 ☎ 043-308-6141  
 (月・水・金曜日10時30分～14時30分)

### ひとりで悩まず、ご相談ください こころの相談窓口

9月10日～16日は自殺予防週間です。県では、さまざまな悩みを持つ方を支援する相談窓口を設置しています。少しでも悩んでいること、疲れてしまった気持ちがあれば一人で抱えずご相談ください。

**電話相談**  
 ☎ 0570-064-556  
 平日9時～18時30分  
 (9月10日～16日は毎日受け付け)  
**LINE相談「いのちを支えるSNS@ちば」**  
 毎週水・土・日曜日14時～22時  
 (21時30分最終受付、9月10日～16日は毎日受け付け)  
 右の2次元コードから友だち追加してメッセージを送付。専門のカウンセラーが相談に応じます。



**暮らしとこころの相談会**  
 暮らし・家計の問題やこころの相談に、弁護士や福祉の専門職が無料で応じます。  
**日** 9月27日(土) 13時～16時  
 (15時30分最終受付)  
**会** 銚子電鉄 犬吠駅2階  
**問** (相談会)千葉県弁護士会  
 ☎ 043-227-8431  
 (相談窓口全般)  
 県健康づくり支援課  
 ☎ 043-223-2668



### 千葉海ごみゼロキャンペーン

千葉県内の海岸や街中でのごみ拾い活動の写真をInstagramにハッシュタグ「#chibaumigomi」と「#活動した場所(例:#千葉市)」をつけて投稿した方の中から抽選で20人にチーバくんオリジナルデザインの水筒をプレゼント!



**日** 9月6日(土)～10月19日(日)  
**問** 県循環型社会推進課  
 ☎ 043-223-4144

### 県税事務所などの受付時間短縮

職員の適切な勤務環境の実現や、中長期的な利用者サービスの向上を図るため、10月1日(水)から、県税事務所などの受付時間を16時まで短縮する試行を行います。

**窓口受付時間**  
**10月1日(水)から 9時～16時**  
 (現行 9時～17時)

**対** 県税事務所(支所含む)  
 自動車税事務所(支所除く)  
**問** 県税務課  
 ☎ 043-223-2128



### 千葉県教育庁統一ダイヤル

県では、県立学校などへのお問い合わせにコールセンターがワンストップで対応する「千葉県教育庁統一ダイヤル」を運用しています。  
**対象** 県立中学校、高等学校、特別支援学校の計160校、県教育庁本庁12課  
**千葉県教育庁統一ダイヤル**  
 ☎ 0120-23-1008  
 平日8時30分～17時15分  
 (年末年始を除く)  
**問** 県教育庁教育総務課  
 ☎ 0120-23-1008



### 皆さんの声を県政に ～パブリックコメント～

県の計画や条例案などに皆さんのご意見を反映させるための手続きです。募集中の案件や過去の実施結果はホームページをご覧ください。  
**問** 県報道広報課  
 ☎ 043-223-2246



# チーバくんの今日はどこ行く?

旭市いいおかYOU・遊フェスティバル2025(旭市)

「日本の渚百選」に選ばれた飯岡海岸で開催されるこのイベントのコンセプトは、「あなた(YOU)も遊ぼう(遊)」。ステージショーやみこし、夜店などこどもから大人まで楽しめる企画が充実しています。

メインイベントは、日本で一番近くから見られる花火大会。遮るものがない海岸で見る花火は迫力満点です。今年は旭市20周年を記念した特別なスターマインも登場! 海と花火が織りなす壮大な光景が、見る人の心を魅了します。

**開催日時** 10月4日(土)12時~(打ち上げ花火は18時45分~) ※荒天中止  
**会場** 飯岡海岸周辺(旭市横根1356番地)  
**交通** 銚子連絡道路「匠瑳IC」から車で35分。有料駐車場あり(事前予約制)

**問** 旭市いいおかYOU・遊フェスティバル実行委員会事務局(旭市商工観光課内) ☎0479-62-5338

有料観覧席や駐車場についてはホームページをご覧ください▶



## 袖ヶ浦市郷土博物館(袖ヶ浦市)

緑豊かな袖ヶ浦公園内にある学びと癒しのスポット。旧石器時代から現代に至るまでの郷土の歴史を、実物資料やジオラマでわかりやすく紹介しています。

屋外には、江戸時代末期の農家を移築復元した「旧進藤家住宅」や、弥生・奈良時代の復元竪穴住居など見どころが充実。中でも「万葉植物園」は、万葉集に詠まれた植物のうち105種類を集めた植物園で、近くに設置された歌碑とあわせて、当時の情景を思い描くことができます。豊かな自然と文化を楽しめる博物館で、新たな発見をしてみませんか。

**開館時間** 9時~17時  
(16時30分最終入館)  
**休館日** 平日の月曜日、祝日の翌平日  
**場所** 袖ヶ浦市下新田1133  
**交通** 館山自動車道「姉崎袖ヶ浦IC」または東京湾アクアライン連絡道「袖ヶ浦IC」から車で15分(無料駐車場70台)  
 JR袖ヶ浦駅からバス「袖ヶ浦公園」下車徒歩7分  
**入館料** 無料  
**問** 袖ヶ浦市郷土博物館 ☎0438-63-0811




## キラリ輝く★ちばの星

敬老の日特別編  
**千葉県生涯大学校**  
**「新たな仲間と楽しく学ぶ」**

### 仲間と一緒に心弾む時間

生涯大学校は、55歳以上の方が、健康促進や生きがいを見つけるための学びの場です。県内各地に5つの学園があり、地域の歴史・文化や健康づくり、ボランティア活動などさまざまなことを学びます。

週に1回の授業を心待ちにしている学生の皆さん。「知らないことを知ることができて面白い」「新しい友達ができ、通うのが楽しい」と、学ぶ喜びや仲間づくりの楽しさなど、大学校の魅力を語ってくれました。

### 地域を支える人材に

地域活動の担い手育成にも力を入れている生涯大学校。ボランティア実習を積極的に取り入れているほか、地域活動に興味を持った学生とボランティア団体をつなぐコーディネーターを各学園に配置していることから、自治会や民生委員、ボランティアなどの活動をしている学生もたくさんいます。

10月下旬からの学生募集に向けて、オープンキャンパスを各学園で開催します。

ぜひこの機会に、学生の皆さんがいきいきと学ぶ姿に触れてみませんか。

**千葉県生涯大学校**

1975(昭和50)年に開校。京葉学園(千葉市)、東葛飾学園(流山市・松戸市)、東総学園(銚子市・神崎町)、外房学園(茂原市・勝浦市)、南房学園(館山市・木更津市)の5つの学園があり、令和7年度には989名が入学しています。

**問** 県高齢者福祉課 ☎043-223-2342



交通安全講習の様子



陶芸ボランティアコース



園芸まちづくりコース



## ちばの味 旬のレシピ

vol.235

### イチジクのジャムとスコーン

ジャム(大きさ1杯分/約30kcal 脂質0g 食塩相当量0g)  
 スコーン(6個の場合の1個分/約210kcal 脂質9.7g 食塩相当量0.2g)

#### イチジクのジャム 材料・作り方

イチジク.....2個(160g)      レモン汁..... 大きさ1  
 砂糖..... 30g

- イチジクの皮をむいて一口サイズに切る。耐熱容器に入れて砂糖をまぶしたら、ふんわりとラップをして電子レンジ(500w)に2分ほどかける。
- ①にレモン汁を加えて混ぜ、冷ます。

#### ドライイチジクの米粉スコーン(5~6個分) 材料・作り方

ドライイチジク..... 50g      無塩バター(冷やしておく)..... 60g  
 米粉(製菓用)..... 140g      溶き卵..... 1個分  
 ①ベーキングパウダー..... 小さじ1と1/2      ②砂糖..... 15g  
 ③塩..... 少々      ④ヨーグルト(プレーン)..... 40g

※オーブンは180度に予熱しておく

- ①④を合わせてボウルにふるい、無塩バターを5ミリ角に切って加える。
- ①④を、氷水を入れたボウルに重ねて、冷やしながらかき混ぜる。サラサラのパン粉状になったら、溶き卵の半量と②を混ぜ合わせて加え、水分が全体になじむ程度までさっくりと混ぜる。
- ②③に、ドライイチジクを刻んで加えて軽く混ぜ、ラップに包み生地をまとめる。2センチ程度の厚さに伸ばし、冷蔵庫で1時間ほど寝かせる。
- ④の生地を5~6等分にして円形に整え、残りの溶き卵を表面に塗り、180度に予熱したオーブンで25分ほど焼く。

#### イチジクの豆知識

千葉県のイチジクの旬は8月中旬から10月上旬まで。日持ちしないので、皮をむいて冷凍し、半解凍にしてシャーベット状で食べるのもおすすめです。

**問** 県報道広報課 ☎043-223-2241 (調理協力・千葉伝統郷土料理研究会)

## クイズ&プレゼント

生産量日本一!  
**旬の味覚 千葉の梨!**

クイズ正解者の中から抽選で  
**千葉県産「王秋」3kgを20人にプレゼント!**

**キーワードクイズ** ○の中に入る3文字をお答えください  
 新たに始まる**若者の仲間づくり支援事業**は  
 ○○○ ヒント=2面をご覧ください

**アンケート**

Q1 ちば県民だよりをどこで入手しましたか。またはどこでご覧になりましたか。  
 ⑦新聞折り込み ⑧公共施設(県庁、市役所・町村役場など) ⑨商業施設(コンビニ、スーパーなど) ⑩駅 ⑪金融機関・郵便局 ⑫インターネット(県ホームページなど) ⑬その他

Q2 ちば県民だよりへのご意見・ご感想

**締め切り 9月16日(火)必着** ※投函はお早めに

**応募方法** 県ホームページ「ちば県民だよりクイズ応募ページ」からご応募いただくか、はがき(85円)に、①キーワードクイズの答え②アンケートの回答③郵便番号④住所⑤氏名⑥年齢⑦電話番号を全て書いて、〒260-8667(住所記載不要)県報道広報課クイズ係へ(応募は1人1通まで)。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。  
 いただいた個人情報は、賞品の発送のみに使用します。

**8月号の正解**  
 サツマイモ

サ	②	③	④	カ	タ
キ	ー	⑤	⑥	⑦	⑧
フ	ス	⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
ワ	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔

正解者は5,585人でした。



応募ページ